

MJI

Musashino University
Japanese Language Program
for International Students

日本語
+
受験科目
指導

2020

武蔵野大学 外国人留学生 日本語別科

難関大学入学を目指す留学生のための特進別科！

bekka.musashino-u.ac.jp

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



Musashino University
武蔵野大学

「武蔵野大学外国人留学生日本語別科＝“MJI”」とは...

「武蔵野大学外国人留学生日本語別科」(MJI)は、日本の大学・大学院への進学を志す留学生の為に、「日本語」と「英語」という、2つの言語の効率的な指導カリキュラムと科目指導の機能を兼ね備えた、オールインワンのスクールです。

学部進学志望の場合は、大半の大学が第一次選抜段階で提出を求める「日本留学試験」の科目指導、即ち「数学」・「物理」・「化学」・「生物」・「総合科目」の対策カリキュラム、さらには二次試験で要求される「小論文」、「面接」等、学部選抜試験で要求される、すべての言語及び科目の指導をワンストップで提供しています。

大学院進学の場合は、上級日本語＝N1レベルの日本語能力修得を目指し、さらには学部で自らが学習した学問を一步推し進め、日本の大学で研究したいテーマを絞り込み、そのテーマを研究するに最適な大学・研究室・指導教授を探索、選抜試験に備える、受験対策と進路指導を一体的に提供しています。

「武蔵野大学外国人留学生日本語別科」(MJI)は、学部・大学院共に、大学毎に異なる複雑な留学生向けの受験体系を熟知した専任のスタッフが、あなたの志望や将来の夢を参考に、最適なプランを提供、志望校合格のための最強の合格プランを提供する、留学生のためのオールインワンの進学指導センターなのです。

MJIの特徴

★ MJIでは半年で上級日本語習得が常識

難関大学合格を実現するためには、できるだけ早期に上級日本語能力を習得する必要があります。

MJIでは、漢字圏の学生向けの「6ヶ月短期集中日本語学習メソッド(JJLM)」を提供、日本語教育を知り尽くした日本人教師が、難関大学合格のための入口に導きます。

★ 難関大学出願に不可欠な「TOEFL iBT®」対策も充実

旧帝国大学や有名私立大学出願時は、「TOEFL iBT®」のスコアの提出が一般的となっています。

日本人教師が日本語指導を担当すると同様、TOEFL 指導はアメリカ人教師が担当します。

ネイティブの専門指導教師が、4技能それぞれの得点獲得指導に当たることで、短期間に効率的な学習を実現します。

★ 「日本留学試験(EJU)」対策も、「大学個別二次試験」対策も万全

難関大学合格への第一歩。「日本留学試験(EJU)」も、さらに難関大学出願後に課せられる「大学個別二次試験」も、科目毎の一定の出題傾向を知り尽くした、日本人エキスパート教師が指導に当たります。

授業は MJI 教師陣が厳選したテキストや過去問を使用、皆さんが母校で学習した各国の課程との比較等の情報も取り入れ、効率的な学習指導を進めていきます。

★ 絶大な自信を持って提供する進学指導

日本の大学の入学試験体系は複雑怪奇。日本の大学の留学生対象のアドミッションに精通した専任進路指導スタッフが、志望校や将来の夢を実現するための対象大学を抽出、受験スケジュールや出願フォローも行います。

★ 修士課程を目指す学生への受験指導も安心

前述の専任進路指導スタッフは、修士課程を目指す学生の志望研究分野調査にも精通しており、最適な研究室を探してご提案します。

また、修士課程への留学を目指す場合でも「日本語」及び「英語」の実力アップは不可欠、一部の修士課程では「日本留学試験(EJU)」受験を義務付けるケースもあります。

さらに、「研究計画書」作成のための個人指導や小論文・面接対策も責任をもって提供します。



最短180日で上級日本語能力習得を実現する (JJLM)

大学選抜試験対策授業を受講するためには、まずは、「日本語能力試験 (JLPT)」の N2 レベル習得が不可欠となります。ですから、難関大学合格実現のため、できるだけ早期に、必要ツールである「日本語」を習得しなければなりません。通常、日本語学校では、午前または午後**のみ**の授業となることが一般的で、1年半から2年かけて上級日本語能力を習得することになりますが、MJU では、意識の高い学生の、難関大学合格への意欲に応えるため、90分の講義を 1日 4コマ、半年間で 500コマもの授業を集中的に提供していきます。

初級レベルで来日し、MJU に入学した学生でも、この 6ヶ月の短期集中学習プログラムを受講することで、上級日本語能力を身につけることができます。

10月生は翌年 4月までに上級日本語能力を身につけ、4月以降の大学選抜試験対策授業を受講し、難関大学合格を実現していきましょう。

このプログラムは、漢字圏の学生に向けたプログラムで、できるだけ効率よく日本語を学習することを目的としており、初級から上級まで、頻出文法や単語を場面毎のタスクでまとめて学習する、独自タスクシラバスメソッドを活用、効率的な学習+予習・復習&単元チェックテストで、「日本語能力試験 (JLPT)」の N2 レベル習得を半年間で実現します。

先進の日本語学習プログラム JJLM

★ JCAEMCE JAPANESE LANGUAGE METHOD
この日本語教育メソッドは、「一般財団法人日中亜細亜教育医療文化交流機構」が開発、アジア各国の漢字圏の学生を対象に実施している「日本大学連合学力試験」の合格者に提供している半年間の日本語学習プログラムです。

★ 海外各拠点で受講することもできます。
この短期集中日本語学習プログラムは現在、上海、香港、台北で受講することができます。MJU 入学以前に各地区の教室で当該プログラムを受講し、入学後「日本留学試験 (EJU)」や「TOEFL iBT®」対策に集中していくことも可能です。

ご希望の方は、パンフレット掲載の各地のオフィスにご相談ください。



「JJLM」受講者の声

鄭 宇恆 / 台北

2019年 4月
千葉大学 工学部総合工学科
共生応用化学コース入学
2018年 5月 JPUE 一次合格



2018年 5月、台北で「日本大学連合学力試験」を受験、この試験を通して「千葉大学工学部」の一次合格オファーを受けた。受験時から理系科目については自信があったが、問題は日本語。それまで全く日本語に縁はなかったが、合格後約 6 か月、1日 90分授業 4 コマを集中的に受講、帰宅後の復習・予習にも真摯に向き合うことで、当時全く話せなかった私が、たった 6 か月で N2 レベルの日本語を修得することができた。この「JJLM カリキュラム」は、毎日異なるシチュエーションを、読む、聴く、話す、書くの 4 技能全てを駆使して、集中的に習得していく、今までにはなかったとても効率的な言語習得カリキュラムだと感じた。

Elston Lee / マレーシア

2017年 4月：武蔵野大学
グローバル学部
グローバルビジネス学科入学
2015年 12月 JPUE 一次合格



2016年 5月、クアラルンプールで「日本大学連合学力試験」を受験、「武蔵野大学グローバル学部グローバルビジネス学科」の一次合格オファーを受けることができた。マレーシア人は子供の頃から、マレー語、英語、そして私たち華僑はマダラリンに広東語まで、たくさんの言語を自然に習得しているが、日本語は全くノーマークだった。しかし、2 か月もすると、タスクシラバスという独特のカリキュラムが頭に入ってくるようになり、読む、聴くだけではなく、話す、書くのアウトプット技能も、いつの間にか身についていた。

朱 羚蔚 / 中国

2019年 4月：芝浦工業大学
システム理工学部生命科学科
(生命科学コース) 入学
2018年 12月 JPUE 一次合格



2018年 12月、上海で「日本大学連合学力試験」を受験、「芝浦工業大学システム理工学部」から一次合格を受けた。受験時、私は既に初級日本語はできているつもりだったが、それは中国式の検定対策「文法」や「読解」が中心の処理能力でしかなかったため、実際に授業が始まると、「聞く」「話す」そして「書く」という運用面が非常に求められ、最初は苦労した。自宅では、映像授業や補助教材で語彙や文型を吸収し、それを授業ではとにかく使う、先生やクラスメイトと色んなシーン、パターンで活用し反復する訓練。このおかげで、真の日本語能力、大学で勉強ができるまでに成長することができたと思う。

学部進学指導

学部進学コースでは、「日本留学試験対策」、「大学個別二次試験対策」「TOEFLiBT 対策」の3つのカリキュラムを中心に、志望校に合格するための進路及び出願指導を進めていきます。

日本留学試験 (EJU)対策

日本の大学への留学を実現するためには、「日本留学試験 (EJU)」の構成を把握し、学習指針を立案することが肝要です。この試験は大きく、「日本語」、「数学」、「理科 (物理・化学・生物から2科目選択)」、「総合科目 (歴史・地理・政治・経済)」の4つの科目から構成されており、進学したい学部の系統 (文系・理系) により受験科目を選択して受験します。

文系＝日本語 450点＋文系数学 200点＋総合科目 200点＝850点

理系＝日本語 450点＋理系数学 200点＋理科 (物理・化学・生物から2科目選択) 200点＝850点

科目			試験時間 (分)	配点			
				全体	文系	理系	
日本語	各出題形式を 全て受験	読解	40	200	450	450	
		聴解・聴読解	125	55			200
		記述	30	50			50
数学	いずれかを選択	文系数学	80	200	200	-	
		理系数学		200	-	200	
総合科目	これらの範囲を 全て含む	日本史・世界史	80	200	200	-	
		日本地理・世界地理					
		日本経済・世界経済					
		日本政治・世界政治					
理科	2科目を選択	物理	80	100	-	100×2=200	
		化学		100			
		生物		100			
合計					850	850	

※旧帝国大学を目指すなら750点、東京大学を目指すなら800点が必要。

1) 日本語試験の概要と学習指針

日本語試験は、①速読＋文意選択40問からなる「読解」(40分、200点)、②比較的短い文章のヒアリング＋文意判断 20問からなる「聴解」と中程度の長さの文章ヒアリング＋文意判断30問からなる「聴読解」(聴解・聴読解合わせて55分、200点)、③500文字程度の文章を作る「記述」(30分、50点)の3つの出題パートから構成されます。

この試験で問われる能力は、みなさんご存知の「日本語能力試験 (JLPT)」とは違い、大学での授業理解のための日本語能力が問われることとなるため、それぞれの出題パートに合わせた、長文読解力、聴解力、テンプレートを活用したアウトプット力等、身につけるべきポイントを整理した上で、高得点獲得を実現していきます。

2) 数学試験の概要と学習指針

文系数学、理系数学共に、出題は日本の高校の指導要領の範囲で行われます。

出題範囲が日本基準であるため、各国の高校の指導要領範囲に含まれない分野、いわゆる未学習分野が含まれます。また文章問題が比較的多く出題されること、さらにグラフや図形を自ら表記し、回答方法自体を考えさせるという、日本独特の応用問題形式も比較的多く見られます。

これらの出題に対応していくため、未学習分野の早期習得を行った後、数学へのアプローチ方法を学び、回答を導き出すための考え方＝いわゆる“コツ”を養い、何度も何度も反復形式で基礎問題から応用問題に接することで、数学能力の向上を実現していきます。

3) 総合科目試験の概要と学習指針

総合科目の出題も日本の高校の指導要領の範囲で行われます。

歴史・地理・経済・政治の4つのカテゴリーから、世界と日本という視点で問題が構成されます。

歴史及び地理は母国で学んだ知識を日本語に置き換え、さらに日本の歴史と地理の情報を付加していく作業がおもな学習となっていくでしょう。一方、経済や政治は、今までの知識とは異なる情報が中心になることもあります。いずれにしても、過去の出題傾向を知り尽くした指導陣が、的確に出題ポイントを絞って指導していきますから、情報の一つずつ積み上げて、より多くの知識をインプットしていきましょう。

4) 理科試験の概要と学習指針

理科は、物理・化学・生物の3科目から2科目を選択して受験、これらの科目の出題も日本の高校の指導要領の範囲で行われます。

物理は前述の数学と状況は共通しており、各国の指導要領に含まれない部分を集中的に学習した後、文章題や回答法を自ら導き出す問題への対応力を反復的に磨きます。化学及び生物も同様に未学習部分を学習した後、母国で学習した知識を日本語に置き換えていく作業が必要となってきます。

大学個別二次試験対策

第4学期の「大学個別二次試験」対策授業については、前述の様に各学生の志望に応じて受験しなければならない科目が異なるため個別対策授業を提供しています。

面接	小論文	科目筆記試験
<p>外国人留学生を対象とした選抜試験のほぼ全てに取り入れられている面接試験。この面接試験では、志望する大学及び学部学科で何を勉強して、そして将来、その学びをどのように活用したいのか、明確に表現できることが非常に重要です。大学合格への熱意を伝えるとともに、自分の考え方を正確に表現できることが重要です。</p> <p>留学生入試～「面接試験」で必ず聞かれる質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本留学の目的は何ですか？ ● なぜこの大学を選びましたか？ ● なぜこの学部学科を選択しましたか？ ● 大学に入学後、何を学びたいですか？ ● 卒業後の進路は決まっていますか？ 	<p>留学生の日本語による文章構成力を確認するために小論文試験を採用する大学は年々増えてきています。小論文試験の出題形式は複数ありますが、いずれの場合も、一定の状況を示した後、その状況に対する意見を求めてくる場合が多い様です。</p> <p>ここで、論理的にあなたの意見・主張を述べるための構成力と文章力が求められる事となります。私共別科では、日々大学で学術的な論文を執筆している大学教授が高評価する、日本語での論文作成ノウハウを伝授していきます。</p>	<p>面接試験・小論文試験に加えて、二次試験でも、科目試験を課す大学もあります。日本留学試験の科目試験と比較する大学の個別二次試験の難易度は非常に高く、これらの大学を志望する場合別途対策授業を受講する必要があります。</p> <p>特に理系の難易度の高い大学では、個別二次試験の成績が合否を左右する大きな要素となっています。</p>

英語指導「TOEFL iBT®」対策

日本の大学、中でも難関大学を目指すなら、英語能力証明試験「TOEFL iBT®」受験が不可欠です。MIJ では、ネイティブのアメリカ人英語教師による効果的な短期集中「TOEFL iBT®」対策講座を提供します。

セクション	問題数	内容	制限時間	スコア
Reading	36～56問	アカデミックな長文読解問題	80	30
Listening	34～51問	講義形式問題と複数人数による会話問題	90	30
Speaking	6問	Independent Task (身近なトピックに対して口答で解答)	20	30
		Integrated Task (読み聴いた内容に関する質問に口答で解答)		
Writing	2問	Independent Task (与えられた身近なトピックに関して作文)	50	30
		Integrated Task (読み聴いた内容に関する問題に対し作文)		
合計			240	120



英語主任 Kevin Gaffney

外国人留学生日本語別科英語教諭
アメリカボストン出身
Haverford 大学卒業
TOEFL 指導経験豊富

Welcome.
Like most things worth learning, language understanding and effective use takes time and dedication, though using some strategy practice and fun methods will certainly help you along your way. Any big task seems impossible at first but keep in mind marathons are run one step at a time and the time and steady focus you apply to your language skills has potentially tremendous payoffs to your educational opportunities and eventual career.

※旧帝国大学を目指すなら 80 点以上、東京大学を目指すなら 100 点以上のスコアが必要。



毎日の時間割のイメージ

MIJの年間カリキュラムは、4セメスターで構成されており、時間割は学期毎に変わります。

4月入学1年課程は入学時に、10月入学1.5年課程は入学翌年の4月までに、「日本語能力試験(JLPT)」のN2レベル習得が義務付けられ、4月以降は、下記4つの学期毎に定められたカリキュラムを受講し志望校合格を目指します。

第1セメスター	「第一回日本留学試験(EJU)」に向けた10週間のEJU短期集中講義
第2セメスター	弱点科目の集中対策を進める8週間の少人数・個別対応指導
第3セメスター	「第二回日本留学試験(EJU)」に向けた10週間のEJU短期集中講義
第4セメスター	各大学個別の二次試験の対策講座

第1セメスターの時間割イメージ

時限	時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限	09:00~10:30	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	TOEFL iBT® 対策 Reading
2限	10:40~12:10	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	EJU対策 日本語	TOEFL iBT® 対策 Writing
昼休	12:10~13:00	昼休	昼休	昼休	昼休	昼休	昼休
3限	13:00~14:30	EJU対策 文系数学 OR 理系数学	EJU対策 総合科目 OR 選択理科	EJU対策 文系数学 OR 理系数学	EJU対策 総合科目 OR 選択理科	EJU対策 文系数学 OR 理系数学	TOEFL iBT® 対策 Listening
4限	14:40~16:10	EJU対策 文理共通 数学	EJU対策 総合科目 OR 選択理科	EJU対策 文理共通 数学	EJU対策 総合科目 OR 選択理科	EJU対策 文理共通 数学	TOEFL iBT® 対策 Speaking
5限	16:20~17:50	EJU対策 総合科目 OR 選択理科	個別指導	EJU対策 総合科目 OR 選択理科	個別指導	個別指導	
放課後	18:00~21:00	自習	自習	自習	自習	自習	

※10月生は入学翌年の4月以降は4月生に合流するため、入学から約半年間は、基礎から上級日本語能力習得のための1日4コマの集中講義を約半年間受講します。
なお、土曜日に開講する「TOEFL iBT®」対策講座は必要に応じて受講することもできます。

経験豊かな教諭陣が学生を導きます



日本語主任 童野 智子
Tomoko DONO

外国人留学生日本語別科日本語教諭
尾道市立大学国文学部卒
中国及び国内での日本語指導経験豊富

言葉は語られる状況によって、大きくその意味が異なってきます。日本語は、それに加えて以心伝心の術も必要になってきます。「日本留学試験」の日本語科目に出てくる言葉たちも例外ではありません。
聞く・読む・話す・書く、4つの技をむらなく磨いて、自分の日本語を育てていきましょう。



理系科目主任 佐々木 克己
Katsumi SASAKI

外国人留学生日本語別科理系教諭
東京大学教養学部教養学科卒
国内進学高校での進学指導経験豊富

日本の大学の理学部・工学部などでは、高校で微積分まで履修していることを前提に授業が行なわれています。「日本留学試験」でも、それを前提に出題されます。したがって、私どもの別科では、この微積分の問題に対応できるように、微積分の基礎から授業を行います。別科での勉強を通じて志望校合格の夢を実現しましょう。



総合科目主任教諭 内田 晃仁
Akihito UCHIDA

外国人留学生日本語別科総合科目教諭
国土館大学院院政治学研究科修士課程修了
ロンドン大学留学経験有
国内進学予備校での指導経験豊富

10年以上前、私も留学生でした。これまで生活してきた環境と異なる場所で、生活・勉強する大変さは身に染みています。夢を叶えるための壁は高いですが、努力次第で越えられます。日々精進し、一緒に未来を切り拓きましょう。」

大学への出願は、まず志望校を選定することから始まります。将来の夢、就職したいと考えている業界や企業等を考慮、まずは大学で学習すべき専攻分野を決定します。一方、現在の学力と大学毎の難易度、地域や立地、必要なコスト、留学生サポートの状況など、さまざまな情報を総合的に検討し、志望校を絞り込みます。

志望校への出願

日本の大学への出願は、アメリカやイギリスのような全大学共通の出願プラットフォームから行うのではなく、各大学それぞれが準備している「出願用紙」や「出願 WEB サイト」を使用し、大学毎に進める必要があります。「出願用紙」や「出願 WEB サイト」には、個人情報や学歴情報を記載するとともに、各大学が定めた必要書

類の添付が必要となります。添付書類には、高校の卒業証明書や成績証明書等の他、志望理由書やエッセー、前述の「日本留学試験」の成績を照合するための受験者情報や、英語力を照合するための「TOEFL iBT®」の受験者情報等が含まれます。

出願時期

各大学の出願時期は、大学それぞれに設定しています。下表の通り、もっとも早い出願は6月末前後です。下表A群及びB群は、「第一回日本留学試験」のスコアのみを合否判定の対象としますので、A群及びB群に属する大学を志望する場合は、「第一回日本留学試験」の得点が非常に重要になります。

また出願時期までに「TOEFL iBT®」のスコアも各大学が設定する基準点にまで引き上げておく必要があります。一方、国立大学を中心とするC群及びD群に属する大学は、10月以降に出願時期を設定しており、「第一回日本留学試験」と「第二回日本留学試験」の両方を受験した場合は、得点が高い方の結果が合否判定に利用されます。

TYPE	出願時期	主な大学	備考
A群	6月末以前	早稲田	「第一回日本留学試験」のみ 6月時点で「TOEFL iBT®」スコア必要
B群	8月・9月	明治(文・商・総合数理)・学習院・法政(前期)・同志社(前期)・立命館(前期)・関西学院・関西(文系)	「第一回日本留学試験」のみ 8月～9月時点で「TOEFL iBT®」スコア必要
C群	10月・11月	京都(経済)・九州・横浜国立(都市科学)・慶應・上智・明治(B以外)・立教・中央・同志社(後期)・立命館(後期)・関西学院(後期)・関西(理系)	「第一回日本留学試験」及び「第二回日本留学試験」いずれかを対象に選抜 出願時点で「TOEFL iBT®」スコア必要
D群	12月以降	東京・名古屋・京都(工・農)・大阪・北海道・東北一橋・東京工業・横浜国立(経営・経済・理工)	「第一回日本留学試験」及び「第二回日本留学試験」いずれかを対象に選抜 出願時点で「TOEFL iBT®」スコア必要

※大学によっては受験年以前の「日本留学試験(EJU)」の成績を選抜対象とする場合があります。出願時期、選抜方式等は予告なく変更される場合があります。

選抜方式

日本の大学の合否判定基準は、下表の通り、大きく3つに分類できます。

A群の大学は、出願時に提出された書類のみを合否判定の材料としており、個別の二次試験は実施されません。ですから前述の通り、A群の大学では出願時に提出された、高校での成績、志望理由書

やエッセーに記載された内容、日本留学試験やTOEFL等の得点などを基準に合否が判定されます。

一方、B群及びC群に属する大学は、大学個別の二次試験受験を義務付けています。ここでは、小論文や面接試験を義務付けるB群と、科目試験受験も義務付けるC群の2つに分類しています。

TYPE	選抜方式	主な大学
A群	書類選考のみで合否を判定 ※二次試験を実施しない	早稲田(政治経済・人間科学)・慶應(経済・法) 明治(経営・商)・立教(全学部)
B群	書類選考に加え、二次試験に小論文・面接試験を課す	東京・名古屋・九州・北海道・慶應(A以外)・上智・明治
C群	書類選考、小論文・面接試験に加え、筆記試験を課す	京都・大阪・東京工業・早稲田(理系)

※学部・学科、入試区分によって異なる場合があります。

大学院進学指導

大学院（修士・博士課程）に留学するためには、大学院で研究したい学問テーマを明確に定めることが最も重要。通常は大学で学んだ専門領域をさらに深掘りする方向で志望領域を決め、その専門分野にふさわしい日本の大学の研究室を選択し受験を進めるのが一般的。

しかし、大学学部で日本語を専攻してきた学生の場合は、大学院留学に際し、日本での就職を意識し、新たな専攻領域を選択するケースも想定されます。その場合でも、ある程度の専門領域の知識を身につけないと、いわゆる一流大学の大学院には進学できないので、事前に十分な準備が必要であると言えます。

「MIJ」では初級から上級までの日本語学習はもちろん、志望する大学・研究室の情報提供、研究室教授とのコンタクト、専攻テーマに合わせた「専門日本語の学習」や大学院での研究計画を記した「研究計画書の書き方学習」、さらに大学院毎に実施される「小論文試験対策」や「面接試験対策」などを日本人教師が提供します。

大学院進学 指導内容

●日本語能力試験N1講座

大学院進学の日本語基準は日本語能力試験N1が標準です。私共の別科では大学院進学を目指す学生にN1対策授業を提供しており、進学前年の7月試験でN1取得を指導しています。

●研究計画書作成指導

大学院進学時に不可欠なことは大学院進学後何を研究するのかを早期に決める事。大学院では学部で学習した内容をさらに深める為に関連するテーマを選択するのが一般的。テーマが決まったら、先行研究事例や関連書籍を読み込み、テーマを計画書にまとめていきます。

●研究室探索

研究計画書の作成と並行して、研究テーマを研究する研究者の探索を進めます。その先生に直接コンタクトを進め、指導教官となる先生とのコミュニケーションを進めます。

●受験対策

指導教官が決まったら、その大学のアドミッションを確認し、受験への準備を進めます。専門的な筆記試験や口頭試問など、独自の試験対策が必要となります。

※専門的な試験対策授業の提供はしていません。

大学院進学 各コースの学習進捗イメージ

大学院進学コースは、母国での日本語学習進捗に合わせて、2つ学習期間を準備しました。あなたの日本語学習進捗に合わせて、最適な日本留学をプランしてみましょう。

スケジュール	2020年												2021年												2022年			
	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr			
試験				JLPT 第一回					JLPT 第二回												JLPT 第二回							
1年課程	日本語能力試験N1指導			日本語能力試験N1受験	研究計画書指導		志望研究科出願・受験						志望校合格															
1.5年課程							日本語学習JILM						日本語能力試験N1指導		日本語能力試験N1受験	研究計画書指導		志望研究科出願・受験							志望校合格			

●4月生 / 1年課程

入学後、大学院入学の基準である「日本語能力試験 N1」対策授業を受講し、7月習得を目指します。N1 受験後は、研究計画書の作成指導と並行して、あなたの研究テーマに最適な大学・研究室の探索を進めます。夏までには指導教授にアプローチし、受入の可否を打診、その後は入学試験対策を進めます。

●10月生 / 1.5年課程

10月入学後、約半年間の JILM 基礎日本語学習から進めるコース。半年間の日本語学習後、翌年7月の「日本語能力試験 N1」対策授業を受講し、7月習得を目指します。N1 受験後は、研究計画書の作成指導と並行して、あなたの研究テーマに最適な大学・研究室の探索を進めます。入学翌年夏までには指導教授にアプローチし、受入の可否を打診、その後は入学試験対策を進めます。効率よく日本語学習を進めることで、日本語ゼロの学生でも18か月で日本の修士課程への進学を実現。

募集要項概要

アドミッションポリシー

日本の難関大学進学を目指し、明確な目標意識を持つ、高い勉学意欲を備えた学生を、世界各地から受け入れます。

募集概要

受入時期		4月生			10月生	
コース名称		全日制		半日制	全日制	
		学部受験 コース	大学院受験 コース	専門課程 進学コース	学部受験 コース	大学院受験 コース
入学時期		4月入学			10月入学	
募集人数					40名	
出願期間	一期	2019年10月11日～11月05日			2020年03月09日～04月30日	
	二期	2019年11月11日～12月16日			2020年05月08日～07月06日	
	三期	2020年01月06日～03月02日			2020年07月13日～08月31日	
受講期間		1年課程			1.5年課程	
受入時の 判断基準	日本語	1年課程：N2程度		1年課程： N3程度	N5程度	
	学力	本学が定めた高校 成績基準	本学が定めたGPA 基準	本学が定めた高校 成績基準	本学が定めた高校 成績基準	本学が定めたGPA 基準
	備考	日本語及び学力が提出書類で基準に達しないと判断した場合は別途筆記試験受験が必要 文系：日本語、文系：文系数学、理系：理系数学・理科（物理・化学・生物中1科目選択）				
資格	基準日程	2020年3月31日			2020年9月30日	
	年齢	18歳以上	22歳以上	18歳以上	18歳以上	22歳以上
	学歴	12年以上	16年以上	12年以上	12年以上	16年以上
	特例	基準日に年齢・学歴要件に達しないが、学部・修士進学時に、年齢・学歴要件を満たす場合は、出願前にご相談ください。 中国の大专、フィリピンの大学学部等、一部学歴年が不足する場合は、出願前にご相談ください。				
備考		当該コースに入学する能力を有すると本学が認めた学生は、入学選抜を行った上で、各学期から受け入れる場合があるため、出願前にご相談ください。 二次試験対策受講や大学受験の為等、短期の留学生の受け入れを認める場合がある。 なお、その際も、受入時の日本語力及び学力の基準は変わらない。				

※各コースの募集の詳細は、WEBに掲載する募集要項を参照する事。

ビザに関して

「武蔵野大学外国人留学生日本語別科」への入学を希望する者は、入学に際し、「留学ビザ」の申請を行います。

なお、「留学ビザ」が発給されない場合、受け入れができません。

詳しくは、「武蔵野大学外国人留学生日本語別科」WEB サイト (bekka.musashino-u.ac.jp) から「募集要項」をダウンロードし、確認すること。

●出願料：25,000 円

出願方法

出願は下記の2つの方法で受け付けます。

① 入学願書をダウンロードし現地事務局に出願する。

「武蔵野大学外国人留学生日本語別科」WEB サイト (bekka.musashino-u.ac.jp) から、「募集要項」、「入学願書」等をダウンロードし、募集要項記載の通り、願書や必要添付書類を出願費用とともに現地事務局に提出してください。

詳しくは、info@bekka.musashino-u.ac.jp にメールでお問い合わせいただくか、本パンフレット記載の現地事務局に直接お問い合わせください。

② WEB 出願する。

「武蔵野大学外国人留学生日本語別科」WEB サイト (bekka.musashino-u.ac.jp) から、WEB 出願を選択し、出願手続きを進めてください。出願に必要な書類はスキャンしてアップロードいただけますが、筆記試験受験後、正式に受け入れが確定した時点で原本の提出が必要になりますのでご注意ください。なお、出願費用はオンラインでお支払いください。

出願に際し不明点があれば、info@bekka.musashino-u.ac.jp にメールでお問い合わせください。

学納金

項目	2020年4月生		2020年10月生	
	支払期限	金額	支払期限	金額
入学金	入学許可時	200,000	入学許可時	200,000
学費	2020年第1・第2 Semester	入学許可時	-	-
	2020年第3・第4 Semester	2020/8/10	入学許可時	500,000
	2021年第1・第2 Semester	-	2021/3/10	500,000
	2021年第3・第4 Semester	-	2021/8/10	500,000
保険料	入学許可時	14,000	入学許可時	21,000
納入金額合計	1年（全日制）課程	1,214,000	1.5年（全日制）課程	1,721,000
	1年（半日制）課程	714,000	-	-

※志望校合格までには、上表記載の費用や日本での生活費に加え、授業で使用する教材の費用、予習・復習に推奨する副教材費用、日本留学試験・日本語能力試験・TOEFL iBT® 等の受験料、また志望する大学への出願料などが、別途必要となります。

※保険については、学校生活など日常生活でのケガから、旅行・スポーツなどのレジャー中のケガまで、幅広い補償をご提供します。ご加入内容に応じて、ケガだけでなく病気や、日常生活における賠償責任も補償します。保険料は変動する場合があります。

※専門課程進学コース（半日制）の学費は全日制の半額となっております。

学費減免

入学試験において、優秀な成績を修めたものは最大30%の学費の減免をすることがあります。

学生寮

MJIの学生は、特段の理由（親族が東京で生活している等）がある場合を除き、指定する学生寮で居住することとします。

学生寮は、家具・家電が標準で装備されており、学生2～3名が、同じ部屋に居住する形式で、自炊型です。

1ヶ月の家賃は7万円、契約時に契約金20万円が別途必要です。

※お部屋の詳細は別途資料を提供します。

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



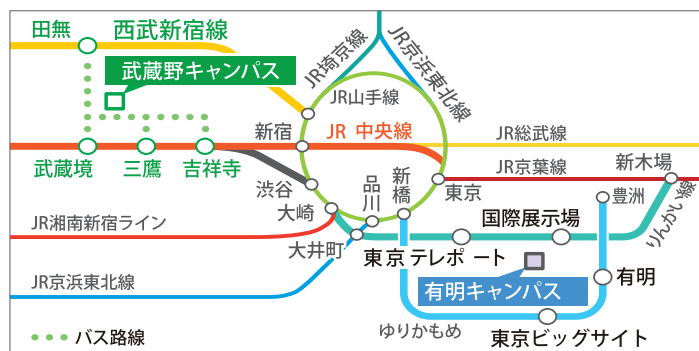
Musashino University

武蔵野大学

bekka.musashino-u.ac.jp



東京都西東京市新町 1-1-20
武蔵野大学武蔵野キャンパス内



〈最寄り駅から武蔵野キャンパスまでのアクセス〉

路線	最寄り駅	アクセス
JR 中央線	吉祥寺駅	北口 1 番乗場よりバス 15 分「武蔵野大学」下車すぐ
	三鷹駅	北口 3 番乗場よりバス 10 分「武蔵野大学」下車すぐ
	武蔵境駅	北口 3 番乗場よりバス 7 分「武蔵野大学」下車すぐ
京王井の頭線	吉祥寺駅	北口 1 番乗場よりバス 15 分「武蔵野大学」下車すぐ
西武新宿線	田無駅	徒歩 15 分
		北口 5 番乗場よりバス 5 分「至誠学舎東京前」下車 徒歩 5 分
西武池袋線	ひばりヶ丘駅	南口 1 番乗場よりバス 20 分「至誠学舎東京前」下車 徒歩 5 分

お問合せ先

東京事務所	東京都港区芝大門 1-6-5	+81-3-5776-7228
上海事務所	上海市漕溪北路 88 号圣爱大厦 1912A 室	+86-21-5204-9715
台北事務所	台北市中正區羅斯福路 1 段 10 號 3 樓	+886-2-2393-0220
香港事務所	香港九龍觀塘鴻圖道 57 號南洋廣場 605 室	+852-3153-1433
マレーシア事務所	Level 1, Block D'Aman Ria, No 3, Ara Jaya, Jalan PJU 1a/41,Ara Damansara, 47301 Petaling Jaya, Selangor	+60-16-643-1077
フィリピン事務所	5Floor 5D Osmena Building, 1991A Mabini Street Malate, Metro Manila	+63-2-247-3023